

がん化学療法レジメン

第2版

改訂日

R7.2.28

登録日	R2.10.8	実施区分	<input type="checkbox"/> 入院のみ <input checked="" type="checkbox"/> 入院及び外来	初回入院	<input checked="" type="checkbox"/> 必要
レジメン番号	骨髄腫(MM)-017	診療科名	血液内科		
レジメン名	IsaPd療法				
レジメン補足	イサツキシマブ+ポマリドミド+デキサメタゾン				
がん腫	再発又は難治性の多発性骨髄腫				

薬剤名	漏出	投与量	1(週)							2							3							4							
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
イサツキシマブ (サークリサ)		10mg/kg	●							○							●								○						
ポマリドミド (ポマリスト)		4mg (内服)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
デキサメタゾン (レナデックス)		40mg/日 (※)	●							●							●								●						
1コース期間		28日	目標コース数							<input type="checkbox"/> 有 (コース)							<input checked="" type="checkbox"/> 無 (PDまで)														
点滴時間		初回：4時間 2回目：2時間45分 3回目以降：1時間45分																													
注意事項など		イサツキシマブ点滴開始15~60分前までにアセトアミノフェン(650~1000mg)とデキサメタゾンの内服を行うこと 最初の4回投与においてinfusion reactionが認められなかった場合、アセトアミノフェン・ファモチジン・クロルフェニラミンの投与を省くことができる <u>初回投与時は輸血部(7204)に連絡すること</u> 《イサツキシマブの投与について》 1コース目はday 1, 8, 15, 22に、2コース目以降はday 1, 15に投与すること 《デキサメタゾンの投与量について(※)》 75歳未満：40mg 75歳以上：20mg																													

Day 1, 8, 15, 22

《メイン》

フィルター付きの輸液セット

投与順序	投与薬剤名	投与量 単位	点滴時間 投与方法
①	生食	100mL	15分 点滴
	ファモチジン(ガスター)	20mg	
	クロルフェニラミン(ポララミン)	5mg	
②	生食	50mL	フラッシュ
③	生食	250mL	(※) 点滴
	イサツキシマブ	10mg/kg	
※総輸液量を250mLに調製			
④	生食	50mL	フラッシュ

※サークリサ投与速度※

《初回》

開始-60分：25mL/H
60-90分：50mL/H
90-120分：75mL/H
120-150分：100mL/H
150-180分：125mL/H
180分-終了：150mL/H

《2回目》

開始-30分：50mL/H
30-60分：100mL/H
60分-終了：200mL/H

《3回目以降》

開始-終了：200mL/H